

光星 決勝で涙



夏の甲子園大会が中止となり、代替大会として開かれた夏季青森県高校野球大会決勝。7回、青森山田の平野時矢が左翼席へ勝ち越しの本塁打を放ち、6-5とする
 =28日、青森市ダイシンベースボールスタジアム

青森県高校野球

青森山田に5-8

夏季青森県高校野球大会は28日、青森市のダイシンベースボールスタジアム(青森市営)で決勝が行われ、昨秋の県大会覇者・青森山田が昨夏優勝の八学光星を8-5で下し、出場55チームの頂点に立った。

18、19日に詳報、27日に関連記事

今大会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となった全国高校野球選手権青森大会の代替大会として、青森県高野連が独自に開催。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各試合は当該校の部員や保護者を除き原則無観客。応援合戦などもなく、甲子園の切符も懸からない例年の夏とは趣の異なる大会となった。

14日に開幕した大会はこの日が最終日。甲子園常連校同士の決勝は、まさに意地のぶつかり合い。折るよ

うにスタンドから見詰める保護者やベンチ外の部員を

前に、選手たちは攻守で全力プレーを繰り広げていた。青森山田は8月9~11日に宮城県石巻市で開かれる東北大会に出場する。(林泰輔)